

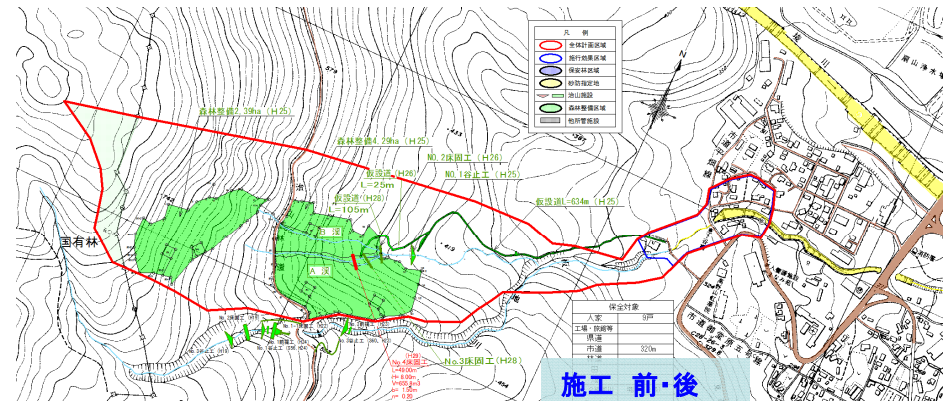
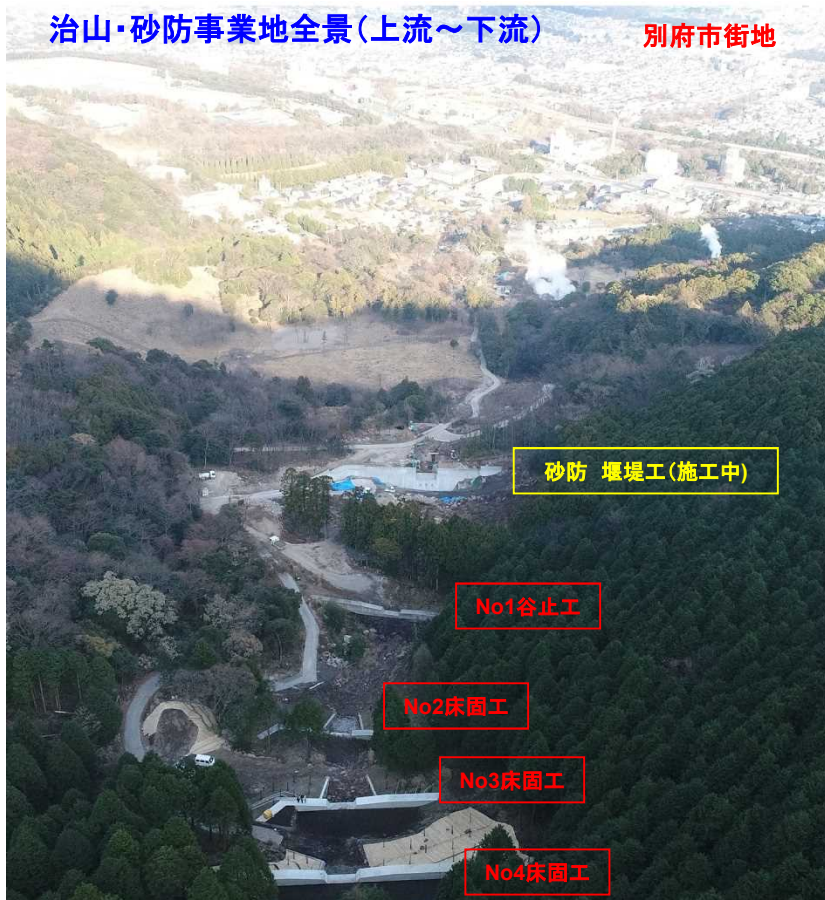
「みんなの暮らしを守る治山事業」 奥地保安林保全緊急対策事業 前ノ平B地区治山工事

- 事業内容 溪間工(4基) 森林整備 6.68ha
- 保全対象 人家9戸 市道320m
- 災害 平成24年 梅雨前線豪雨災害
- 事業費 (全体)138,440千円 ○費用対効果 2.39



平成24年7月の梅雨前線豪雨により、山腹崩壊と土砂流出が発生し、別府市街地まで流出しました。山腹崩壊地は崖錐堆積物で、転石が多数内在しており、拡大崩壊が進行した場合、豪雨に伴った土石流の発生が危惧されていました。このため、治山事業及び砂防事業が連携した効率的・効果的な復旧工事を実施すべく、上流域渓流の山脚固定効果による山腹崩壊の防止を治山事業が行い、流出している不安定土砂に起因する土石流の抑止を砂防事業が行って再度災害を防止目的に地域住民の暮らしを守る工事を実施しています。治山事業については、今回の工事をもって完成したのでお知らせします。

治山・砂防事業地全景(上流～下流) 別府市街地



事業地全景(下流～上流)

